



第14回 TOYROイブニングセミナー

「都市文化における ミュージアムの役割」

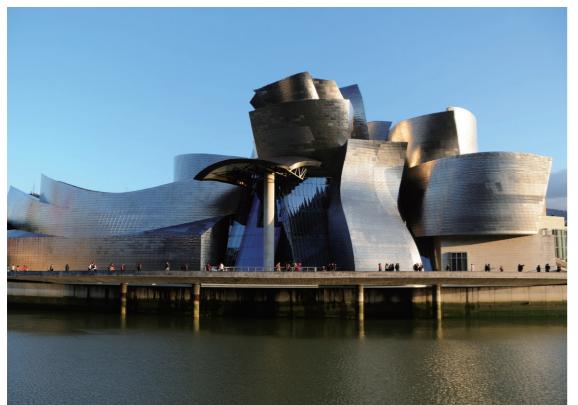
みの ゆたか
兵庫県立美術館 館長 萩 豊

最初に、「教育」についてお話をいたいと思います。教育は英語で Education です。語源はラテン語で「引き出す」とか「ヒントを与える」といった意味です。子供たちにヒントを与えて、子供たち自身が答えを出すということです。しかし、Education に対し、日本では「教(えて)」「育(てる)」という漢字を当てました。私は、こうした上から田線で「教えて答を与える」という明治以来の日本の教育は間違っていると思います。「答は何万とある」ということを子供たちに教えたいと思います。センスのある子供たちが育たないと、日本はダメになります。そのためにも、子供たちには「本物を見る」「いい音楽を聞く」「いい本を読む」という3つの機会を与えるべきです。感性を磨き、創造力を高めて、いいモノをつくる、そしてビジネスにつながる、というのが健全な姿です。

私は長く北米にいましたが、北米と日本では美術館の役割も違います。北米の美術館は教育に重きを置いています。美術館で本物の芸術を見ながらその国の歴史や語学を勉強すると、非常に分かりやすく身近に感じることができます。一方、日本では、美術館は美術を専攻する人たければ、街は確実に変わります。



ニューヨークの五番街にあるグッゲンハイム美術館



造船ビルバオの街に生まれたグッゲンハイム美術館分館

グッゲンハイム美術館分館 (スペイン・ビルバオ)

1997年、造船で有名なスペインのビルバオに、フランク・ゲーリーによるグッゲンハイム美術館の分館が完成しました。石とガラスとチタンを使っているので、太陽が射すと、神殿のように後光が街中の大階段を上り神殿の扉からうややしく入るといったスタイルが普通でした。それを初めて、道路からそのまま入つていける美術館としました。ニューヨークの五番街にあり、目の前がセントラルパークです。今やメトロポリタン美術館やニューヨーク近代美術館(MoMA)と並ぶ存在になっています。

ポンピドゥーセンター(パリ) (フランス・パリ)

ポンピドゥーセンターは、1977年にパリの下町に建てられた現代アートのメッカです。設計は、闇空を手掛けたレンゾ・ピアノ。普通、エスカレーターは建物の内部にありますが、この建物は、工事現場みたいな



新現代美術館(ニューヨーク) (アメリカ・ニューヨーク)

1997年、造船で有名なスペインのビルバオに、フランク・ゲーリーによるグッゲンハイム美術館の分館が完成しました。石とガラスとチタンを使っているので、太陽が射すと、神殿のように後光が街中の大階段を上り神殿の扉からうややしく入るといったスタイルが普通でした。それを初めて、道路からそのまま入つていける美術館としました。ニューヨークの五番街にあり、目の前がセントラルパークです。今やメトロポリタン美術館やニューヨーク近代美術館(MoMA)と並ぶ存在になっています。

もとは火力発電所だったところに、二人の若いイスラム人の設計による現代アートの美術館が2000年に完成しました。今では、大英博物館に匹敵する年間550万人が訪れます。ロンドンの空は、火力発電所のせいで以前はまづ黒でしたが、この美術館に変わつて見違えるようになりました。テムズ川の対岸にあるセント・ポール寺院を背景にしています。

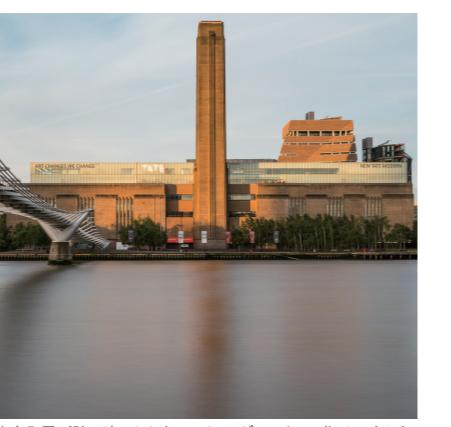


積み木を重ねたような形の新現代美術館

もとは火力発電所だったところに、二人の若いイスラム人の設計による現代アートの美術館が2000年に完成しました。今では、大英博物館に匹敵する年間550万人が訪れます。ロンドンの空は、火力発電所のせいで以前はまづ黒でしたが、この美術館に変わつて見違えるようになりました。テムズ川の対岸にあるセント・ポール寺院を背景にしています。

グッゲンハイム美術館(ニューヨーク) (アメリカ・ニューヨーク)

島和世と西沢立衛による建築家ユニット(SANAA)がこの美術館を設計しました。積み木遊びのように箱を自由に重ねた形になっています。また、1階は無料ゾーンにしています。大阪の道具屋筋のようになります。火力発電所跡に建てられたテート・モダンによって街は一変した



火力発電所跡に建てられたテート・モダンによって街は一変した

を照らすようになります。内部はとても広く、リチャード・セラの巨大な鉄の彫刻があります。私も彼の展覧会をしたいのですが、重すぎて日本の建物ではもたなかつかもしれません。年間100万人以上の人たちの来館者のお蔭で、街は潤っています。お城の下に城下町ができるように、有名な建築家による美術館ができれば、街は確実に変わります。

私が大阪市立美術館の館長をしていたとき、金沢の当時の山出市長が3回も大阪に来られ、同氏から「金沢に来て新しい美術館の建設に関わってくれ」と依頼されました。大阪の磯村市長に相談したところ「週1回ならよい」ということになりました。金沢は古い街で人間国宝の方も大勢おられ、そういう方々は、美術館とは自分たちの作品を買い上げてくれるところだと思われていました。金沢は1980年に大勢おられ、そういう方々は、美術館とは自分たちの作品を買い上げてくれたのですが、私は1980年に以降の作品による世界の美術館に立派な方針を立てました。子供たちの未来をつくる金沢にしたいと思ったのです。その後、私は金沢市の助役に就任しこの美術館を立ち上げました。

大切なことは、子供を感動させることです。例えば、大英博物館は、この建物は、工事現場みたいな

ための施設という仕切りにしてしまいました。美術館では、子供が少しでも走ったりすると注意されますが、日本の美術館のこれからの方について考えたいと思います。

今日は外国の美術館も紹介しながら、日本の美術館のこれからの方について考えてみたいと思います。そのための施設という仕切りにしてしまいました。美術館では、子供が少しでも走ったりすると注意されますが、日本の美術館のこれからの方について考えたいと思います。

金沢21世紀美術館(金沢市)

私が大阪市立美術館の館長をしていたとき、金沢の当時の山出市長が3回も大阪に来られ、同氏から「金沢に来て新しい美術館の建設に関わってくれ」と依頼されました。大阪の磯村市長に相談したところ「週1回ならよい」ということになりました。金沢は古い街で人間国宝の方も大勢おられ、そういう方々は、美術館とは自分たちの作品を買い上げてくれたのですが、私は1980年に以降の作品による世界の美術館に立派な方針を立てました。子供たちの未来をつくる金沢にしたいと思ったのです。その後、私は金沢市の助役に就任しこの美術館を立ち上げました。

大切なことは、子供を感動させることです。例えば、大英博物館は、この建物は、工事現場みたいな

子供たちに寝袋を持つてこさせ、古代エジプトの部屋で「晩過ぎ」させます。そういう体験を日本の子供たちにもさせたいと思っています。今は自分の子供を連れて戻つてきました。この体験は一生の思い出になります。この子供が大人になると、代エジプトの部屋で「晩過ぎ」させます。そういう体験を日本の子供たちにもさせたいと思っています。

現在、人口45万人の金沢にあるこの美術館に年間250万人以上もの人が訪れています。



年間250万人の来館者を集める金沢21世紀美術館

グッゲンハイム美術館(ニューヨーク) (アメリカ・ニューヨーク)

この美術館は、1959年に開館した世界初の現代アートの美術館です。それまでの美術館は、正面

